

## 怪獣伯爵



本名・島貫文俊。1963年、怪獣界の有名人を数多く輩出した福島県に生まれる。子供の頃から絵が得意で怪獣が大好き。大学卒業後は、たまたま見つけたイラストのアルバイトで、当時の総理大臣候補・竹下登氏をテーマにした風刺漫画「世直しテレカ」のアシスタントをするも、それが警察の目に留まり、梅ヶ丘の北沢警察署において一か月に渡る取り調べと、自宅の家宅捜索を受ける。(書類送検されるも不起訴) しかしこれをきっかけにイラストレーターの道を歩み始め、デザイン会社勤務を経て独立。2008年、徳間書店ハイパーホビー怪獣デザイン祭において第3位を受賞。好きな怪獣はペギラ。日本一の愛妻家。怪獣を芸術として捉える妻の意見を聞きながら、日夜怪獣を描き続けている。夢は歴史に残る怪獣を考えることだ！

## 怪獣伯爵夫人



東京都生まれ。私の妻で『怪獣デザイン館・代表』。女性でありながら怪獣(デザイン、ネーミング、設定等)に対する鋭い閃きを持ち、子供のように純粋な感性で、私にアドバイスを授ける唯一の存在。本業は音楽関係の仕事に従事。ホテルのラウンジ、レストラン、クラブ等でピアノ演奏の仕事多数経験。ジャズバーやライブハウス等にも出演。ジャズピアノを弾く。またイラストレーターの経験もあり、怪獣デザインにおいても、その感性は私に大きな影響を与えている。普段はとてもお茶目でユニークな女性であるが、当デザイン館においては威厳のある存在だ。ただし家の中では可愛がられる毎日を送る。妻曰く「怪獣に例えるなら、モスラ幼虫、ガヴァドンA、クブクブでしょうか。夫に怪獣の世界に引き込まれました」

合計：8547

今日：1

昨日：6